

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
②学校と地域の課題	その他	・学習習慣が身についていない児童・生徒に対する基礎学力の向上を図ることが課題である。	地域住民等の協力を得て、学校を取り巻く様々な人材を指導員として配置し、放課後等における学習指導(地域未来塾)の開催数を増やす。	勉強する機会及び時間が増え、日常的に学習を行う児童・生徒が増える。	1校あたりの年間平均回数	33	回	40	52	3 市では、全小・中学校で地域未来塾を実施し、児童・生徒の苦手分野の克服や学習習慣の定着など、学習面だけでなく、地域の人たちとのつながりも育んでいる。通常授業の支援や家庭学習の中では補いきれない部分を個別にサポートすることによって、苦手な単元にも自ら取り組める姿が見られるようになっている。課題としては、継続的な指導員の確保や、学習意欲の継続性を向上するための指導内容・指導方法を検討していく必要がある。	https://cms-hgsymt.tsunago.info/pages